

## 学会設立30周年記念 2026年度日本フードシステム学会大会案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2026年度日本フードシステム学会大会を下記の通り開催いたします。本大会は、事前の参加登録・支払いが必要になります。【4】大会参加登録について」をご確認いただき、お申込みください。今後、2026年度大会ホームページ上に、最新情報を掲載いたしますので、ご確認をお願いします。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

### 【1】日 程

2026年6月20日(土)～21日(日)

|          |               |               |                    |
|----------|---------------|---------------|--------------------|
| 6月20日(土) | 09:00 ～       | 受付            | 国際センター2階 榎本ホール前    |
|          | 09:30 ～ 09:35 | 開会            | 国際センター2階 榎本ホール     |
|          | 09:35 ～ 10:25 | 記念講演          |                    |
|          | 10:30 ～ 11:40 | シンポジウム 前半     |                    |
|          | 11:40 ～ 12:10 | 総会報告・学会賞表彰式   |                    |
|          | 12:10 ～ 13:20 | 昼休み           |                    |
|          | 12:10 ～ 12:30 | 新理事会 ※昼休み中に開催 |                    |
|          | 13:20 ～ 17:40 | シンポジウム 後半     | 国際センター2階 榎本ホール     |
| 6月21日(日) | 18:00～19:50   | 懇親会           | 国際センター1階 レストランスペース |
|          | 09:00～12:00   | 個別報告          | 1号館1階、2階           |
|          | 13:30～16:00   | 公開地域シンポジウム    | 1号館2階231教室         |

\*現理事会は、6月12日(金)12時10分からオンラインで開催します。

\*新理事会は、6月20日(土)昼休みに対面にて開催します。

\*総会は、事前に総会資料を会員へお送りし、フォームから投票する方法で行います。

意見収集は、Googleフォームおよびオンラインにより行います。URLは、後日、会員へお知らせします。

総会資料公開期間 6月14日(日)～6月19日(金)18時30分まで

オンラインの意見収集 6月19日(金)18時～18時30分

投票期間 6月14日(日)～6月19日(金)18時30分まで

### 【2】会 場

東京農業大学 世田谷キャンパス (東京都世田谷区桜丘1-1-1)

### 【3】費 用

- 大会参加費 ※2026年度大会サイトより事前登録・支払いをお願いします。  
正会員・シニア会員・名誉会員 3,000円 学生会員 2,000円 賛助会員・協賛団体 3,000円  
非会員(一般) 4,000円 非会員(学生) 2,500円
- 懇会費 ※2026年度大会サイトより事前登録・支払いを原則とします。  
一般(会員・非会員含む) 6,000円(税込)  
学生(会員・非会員含む) 3,000円(税込)
- 個別報告エントリー料 4,000円 ※指定の期日までにお支払いください。
- 報告論文審査料 7,000円(個別報告の報告論文投稿を希望する者) ※指定の期日までにお支払いください。  
個別報告の報告論文投稿を希望される方へ、投稿後に会員マイページより支払い方法をご案内いたします。

## 【4】大会参加登録について

1. 2026年度大会サイトより事前登録と支払いをお願いします。**期限:6月18日(木)まで。**  
<https://sites.google.com/fsraij.org/2026>
2. 懇親会の登録期限は大会参加登録期限と異なりますので、ご注意ください。**期限:6月3日(水)まで。**
3. 個別報告希望者は、2026年度大会サイトの「個別報告エントリーフォーム」(4月1日(水)開設予定)よりエントリーを行ってください。エントリーの際には、報告要旨をアップロードしてください。アップロードは1度のみです。アップロード後の差し替えはできません。**エントリー期限:4月22日(水)23:59まで【厳守】。**  
報告方法に変更があります。詳しくは、「【6】個別報告・報告論文について」をご確認ください。

## 【5】プログラム

### 開会

|           |                                  |
|-----------|----------------------------------|
| 総合司会      | 長尾 真弓(東京農業大学)                    |
| 大会実行委員長挨拶 | 金田 憲和(東京農業大学)                    |
| 会長挨拶      | 清水 みゆき(日本大学)                     |
| 記念講演      | 高橋 正郎(日フードシステム学会 元会長・名誉会員)       |
|           | 周 応恒(中国農業経済学会・フードシステム研究専門委員会 会長) |

### シンポジウム(1日目)

テーマ:「これまでのフードシステムの潮流を踏まえたフードシステムの新たな展開  
～産地形成による大量生産・大量販売からオルタナティブなフードシステムへ～」

座 長 吉田 行郷(千葉大学)、櫻井 清一(千葉大学)

第1報告「直売所、ファーマーズマーケット、マルシェ等による対面マーケティングが生み出すフードシステムの未来(仮題)」

報告者:菊島 良介(東京農業大学)

第2報告「コロナが変えたフードシステム～農福連携によるインターネット販売が拓く「完熟農産物」流通の未来～」

報告者:菅野 千秋((株)菅野農園)

第3報告「CSA (Community Supported Agriculture)がひらくフードシステムの未来」

報告者:小口 広太(千葉商科大学)

第4報告「有機農産物にGAP、有機JAS、ノーフクJAS、みどり認定等を組み合わせて消費者と繋がるフードシステムの未来」

報告者:佐藤 拓郎((株)アグリーンハート)

コメンテーター 大浦 裕二(東京農業大学)、小柴 有理江(農林水産政策研究所)

### 個別報告(2日目)

### 公開地域シンポジウム(2日目)

テーマ:「大都市の特性を生かしたフードシステムの新たな展開  
～巨大かつ多様な消費を背景としたビジネス展開と社会的価値の両立～」

座 長 緩鹿 泰子(宮城大学)、長尾 真弓(東京農業大学)

第1報告「農産加工品を活用した地域住民とのフードシステムの関係性」

報告者:清水 陸央(東京都瑞穂町 清水牧場代表)

第2報告「高品質トマトのブランディング構築と展開方向」

報告者:澤井 政善(東京都府中市 澤藤園代表)

第3報告「余剰野菜の利活用システムによる社会価値の創造」

報告者:梅原 文(世田谷区役所 経済産業部都市農業課課長)

コメンテーター 山田 崇裕(東京農業大学)

## 【6】個別報告・報告論文について

1. 個別報告の希望者は、2026年度大会サイトの「個別報告エントリーフォーム」(4月1日(水)開設予定)よりエントリーを行ってください。 **エントリー期限:4月22日(水)23:59まで【厳守】**
  - エントリーの際には、2026年版の指定書式で作成した報告要旨をアップロードしてください。
  - アップロードは1度のみです。アップロード後の差し替えはできません。
  - エントリーフォームの入力時に、報告論文の投稿予定を回答してください。
  - エントリー締切後、エントリー者(筆頭報告者)へエントリー料(4,000円)の請求情報を通知します。期限までに、エントリー料と年会費をマイページよりお支払いください。 **支払期限:4月28日(火)まで【厳守】**
  - **筆頭報告者は、連名者の会費がすべて納入済みであることを確認してください。**
  - **期日までにエントリー料と年会費の支払いが確認できない場合は、エントリーは無効となります。**
  - 個別報告プログラムは2026年度大会ページに5月末を目処に掲載されます。
2. 報告時間は、質疑と交代を含めて20分(報告13分、質疑5分、交代2分)です。
3. 報告時には、各自でPCをご用意いただき、発表用資料を提示しながら報告することになります(前年度からの変更点)。希望者は、個別報告当日の朝8:30~8:50の間に、各会場で接続テストを行うことができます。 **接続方法はHDMI接続のみ**となります。発表資料の配布を希望する場合は、各自で印刷の上、当日会場にお持ちください。
4. 報告論文投稿の際は、2026年版の指定書式で作成されているか必ず確認してください。報告後、報告論文を投稿された方には、会員管理システムを通じて審査料(7,000円)を請求いたしますので、期日(請求から10日間)までにマイページから支払いを行ってください。 **報告論文投稿締切:7月16日(木)17:00【必着】**
5. 期日までに申し込みや提出がされていない場合、および学会費等が未納の場合には、個別報告、報告論文の投稿はできませんので、ご注意ください。また、ファイルがウイルス感染している場合は、いかなる理由でもその時点で手続きを中止させていただきます。報告論文の投稿・審査については、学会ホームページから最新情報を必ずご確認ください。

## 【7】昼 食

お弁当の販売はありません。1日目(土曜日)は、キャンパス内の食堂とコンビニが営業しています。

2日目(日曜日)は食堂のみ営業していますので積極的にご利用ください。

飲食場所は、会員休憩所(1日目:国際センター2階カンファレンスルーム2、2日目:1号館2階223)をご利用ください。

詳細は、当日受付にてご確認ください。

## 【8】会場でのWi-Fi利用について

所属機関がeduroamに参加している方は、会場でWi-Fiをご利用いただけます。eduroamの利用にはアカウントの発行が必要となります。接続方法等に関する質問は、所属機関にお問い合わせ下さい。

eduroam参加機関リスト <https://www.eduroam.jp/participants/siteinfo.html>

所属機関がeduroamに参加していない方で、会場でWi-Fiの利用をご希望される場合は、当日受付にて、ビジター用アカウント情報をご確認ください。

## 【9】その他

喫煙場所は、学内に1か所ございます。詳細は、当日受付にてご確認ください。

## 【10】問い合わせ先

◎大会に関すること

[2026congress@fsraj.org](mailto:2026congress@fsraj.org) 大会実行委員会事務局 東京農業大学(大浦)

◎入会、年会費に関すること

[soumu@fsraj.org](mailto:soumu@fsraj.org) 日本フードシステム学会 総務委員会(齋藤)

◎2026年度大会に関する最新情報は、2026年度大会サイトをご覧ください。

<https://sites.google.com/fsraj.org/2026>



2026年度大会サイト

## ◎会場への主なアクセス方法とキャンパスマップ

### 【電車をご利用の方】

- 小田急線経堂駅から徒歩約15分
- 小田急線千歳船橋駅から徒歩約15分
- 東急田園都市線用賀駅から徒歩約20分



【バスをご利用の方】

■ いずれも「農大前」バス停下車



小田急線「千歳船橋駅」より  
約5分

東急バス

- 【渋23】 渋谷駅行き
- 【用01】 用賀駅行き
- 【等11】 等々力操車所行き



JR「渋谷駅」西口より  
約30分

東急・小田急バス

- 【渋22】 用賀駅行き
- 【渋23】 祖師谷大蔵駅行き
- 【渋24】 成城学園前駅西口行き
- 【渋26】 調布駅南口行き



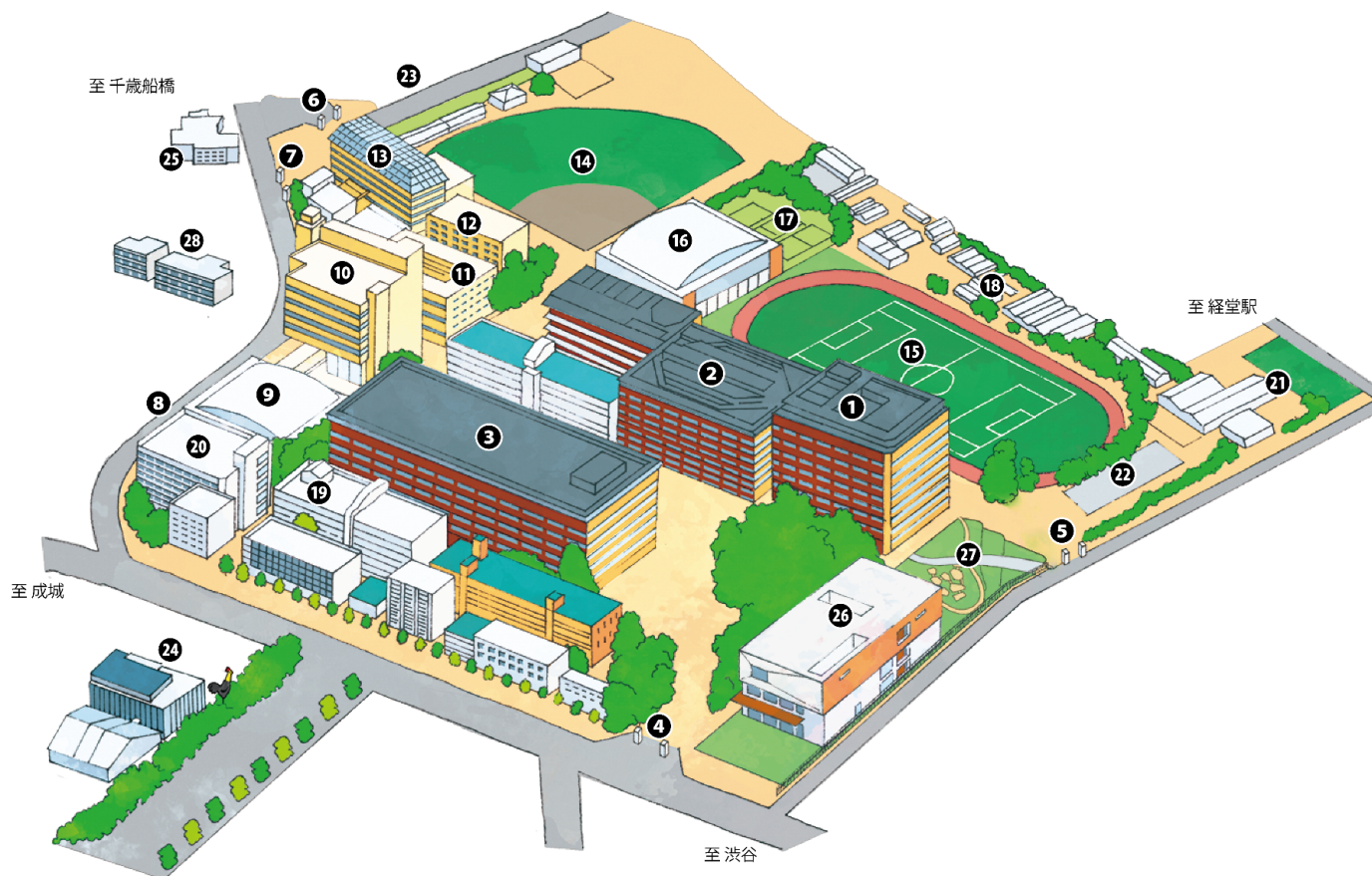
東急田園都市線「用賀駅」より  
約10分

東急バス

- 【渋22】 渋谷駅行き
- 【用01】 祖師谷大蔵駅行き

# 【キャンパスマップ】

- ②⑥ 国際センター(1日目:シンポジウム会場)
- ② 1号館(2日目:個別報告・地域シンポジウム会場)



- ① 農大アカデミアセンター  
(図書館、大学事務局、法人本部) 入学センター1階
- ② 1号館(講義棟)
- ③ 農大サイエンスポート (研究室、学部事務室)
- ④ 正門
- ⑤ 経堂門
- ⑥ 千歳門
- ⑦ 桜丘門
- ⑧ 用賀門
- ⑨ 百周年記念講堂 / カフェテリア・グリーン
- ⑩ 18号館 (共通実験、演習・実習室) / レストラン「すずしろ」

- ⑪ 常磐松会館本館 (農友会部室、生協、セブン-イレブン)
- ⑫ 常磐松学生会館 (同好会室)
- ⑬ 常磐松会館道場
- ⑭ 野球場
- ⑮ グラウンド
- ⑯ 桜丘アリーナ (体育館、トレーニングジム)
- ⑰ テニスコート
- ⑱ 温室
- ⑲ 11号館 (健康サポートセンター)
- ⑳ 12号館 (食品加工技術センター)

- ㉑ ホッケー場
- ㉒ 第1駐輪場
- ㉓ 第2駐輪場
- ㉔ 「食と農」の博物館・バイオリウム
- ㉕ グリーンアカデミーホール
- ㉖ 国際センター  
(榎本ギャラリー、榎本ホール、サザコーヒー、農大マルシェ)
- ㉗ 経堂の森
- ㉘ 桜丘寮・若草寮